

全医・病会議発第112号
令和7年9月30日

厚生労働省医政局 局長 森光 敬子 様
文部科学省高等教育局 局長 合田 哲雄 様

一般社団法人 全国医学部長病院長会議
会長 相良 博典（公印省略）

同上 医学教育委員会
委員長 南學 正臣（公印省略）

同上 国家試験改善検討ワーキンググループ
座長 河野 博隆（公印省略）

医師国家試験に関する要望

第119回医師国家試験を受験した受験生および全国の大学医学部、医科大学の教員を対象に実施した医師国家試験に関するアンケート調査の結果に基づき、全国医学部長病院長会議として以下を要望いたします。

1. 試験に関する情報公開、受験環境の整備を引き続きお願いする。
2. 全国医学部長病院長会議が公表した「我が国で求められる医師養成のためのグランドデザインへの提言 ー卒前・卒後のシームレスな医学教育を目指してー」を参考に、医師国家試験に関して、共用試験との円滑な連携を図ることを考慮した改革を関係機関でご検討いただきたい。
3. シームレスな医学教育の実現に向けて、大学の負担を増やすことなく、知識の評価に留まらない CBT 方式などの試験方式の導入をご検討いただきたい。
4. 合格基準が上昇し続けていること、医師国家試験が資格試験である事実に鑑み、従来の相対評価ではなく絶対評価に基づく選抜方法をご検討いただきたい。

以上